		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースと の関係で適切であるか	6	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	6	0	
	3	生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また障がいの特性に応じ、事業所の設置等は、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切になされているか	1	5	バリアフリー化をしていない部分も支援方法の一 つと捉え活用しています。
	4)	生活空間は、清潔で、心地よく過ご せる環境になっているか。また子ど もの活動に合わせた空間となってい るか	6	0	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	6	0	
	6	保護者向け評価表により、保護者等 に対して事業所の評価を実施すると ともに、保護者等の意向等を把握 し、業務改善に繋げているか	6	0	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向 け評価表の結果を踏まえ、事業所と して自己評価を行うとともに、その 結果による支援の質の評価及び改善 の内容を、事業所の会報やホーム ページ等で公開しているか	5	1	
	8	第三者による外部評価を行い、評価 結果を業務改善につなげているか	1	5	現在行なっておりません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研 修の機会を確保しているか	4	2	
	10	アセスメントを適切に行い、子ども と保護者のニーズや課題を客観的に 分析した上で、児童発達支援計画を 作成しているか	6	0	
	(1)	子どもの適応行動の状況を図るため に、標準化されたアセスメントツー ルを使用しているか	4	2	

適切な支援の提供

	旧亲欢选士控制而1-14 旧亲欢选士			T
(12)	児童発達支援計画には、児童発達支	6		
	援ガイドラインの「児童発達支援の			
	提供すべき支援」の「発達支援(本			
	人支援及び移行支援)」、「家族支		0	
	援」、「地域支援」で示す支援内容			
	から子どもの支援に必要な項目が適			
	切に選択され、その上で、具体的な			
	支援内容が設定されているか			
(13)	児童発達支援計画に沿った支援が行	6	0	
	われているか			
(14)	活動プログラムの立案をチームで	6	0	
	行っているか			
(15)	活動プログラムが固定化しないよう	6	0	
	工夫しているか			
_	子どもの状況に応じて、個別活動と			
16)	集団活動を適宜組み合わせて児童発	6	0	
	達支援計画を作成しているか			
	支援開始前には職員間で必ず打合せ	6		
17)	をし、その日行われる支援の内容や		0	
	役割分担について確認しているか			
	支援終了後には、職員間で必ず打合	6		
(18)	せをし、その日行われた支援の振り		0	
1	返りを行い、気づいた点等を共有し			
	ているか			
	日々の支援に関して記録をとること	6		
19	を徹底し、支援の検証・改善につな		0	
	げているか			
	定期的にモニタリングを行い、児童	_	_	
20	発達支援計画の見直しの必要性を判	6	0	
	断しているか			
21)	障害児相談支援事業所のサービス担	6		
	当者会議にその子どもの状況に精通		0	
	した最もふさわしい者が参画してい			
	るか			
22	母子保健や子ども・子育て支援等の	5	_	
	関係者や関係機関と連携した支援を		1	
	行っているか			
(3)	(医療的ケアが必要な子どもや重症)	0	2	現在対象児童がいないこと、看護師を配置する予 定がないので受入れの予定がありません。
	心身障害のある子ども等を支援して			
	いる場合)地域の保健、医療、障害			
	福祉、保育、教育等の関係機関と連			
	携した支援を行っているか			

関係機関や保護者との連携	24)	(医療的ケアが必要な子どもや重症 心身障害のある子ども等を支援して いる場合)子どもの主治医や協力医 療機関等と連絡体制を整えているか	0	2	支援対象として予定していません。
	25)	移行支援として、保育所や認定こど も園、幼稚園、特別支援学校(幼稚 部)等との間で、支援内容等の情報 共有と相互理解を図っているか	4	2	連絡ノートを活用し情報共有をしています。
	26)	移行支援として、小学校や特別支援 学校(小学部)等との間で、支援内 容等の情報共有と相互理解を図って いるか	2	4	担当者会議や必要があれば電話連絡等して情報共有するようにしています。
	27)	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4	専門機関との連携はありませんが、外部研修への 参加は行なっています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等と の交流や、障がいのない子どもと活 動する機会がありますか	2	4	保育園や幼稚園との併用利用児が多いこともあり 特別に活動の機会はありませんが、公共の場を利 用した際に自然発生的に他児との交流はあってい ます。今後ニーズ把握をしていきます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	4	参加しています。
	30)	日頃から子どもの状況を保護者に伝 え合い、子どもの状況や課題につい て共通理解を持っているか	6	0	
	31)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム (ペアレント・トレーニング等) の支援を行っているか	2	4	ペアレントトレーニングの支援に現在は取り組ん でいませんが、座談会企画にて保護者同士の関わ りの機会を作っています。
	32)	運営規程、利用者負担等について丁 寧な説明を行っているか	5	1	
保	33	児童発達支援ガイドラインの「児童 発達支援の提供すべき支援」のねら い及び支援内容と、これに基づき作 成された「児童発達支援計画」を示 しながら、支援内容の説明を行い、 保護者から児童発達支援計画の同意 を得ているか	6	0	
	(34)	定期的に、保護者から子育ての悩み 等に対する相談に適切に応じ、必要 な助言と支援を行っているか	6	0	
護者へ	35)	父母の会の活動を支援したり、保護 者会等を開催する等により、保護者 同士の連携を支援しているか	6	0	

l の「		子どもや保護者からの相談や申し入			
説	36	れについて、対応の体制を整備する		0	
明		とともに、子どもや保護者に周知	6	0	
責		し、相談や申し入れがあった場合に			
任		迅速且つ適切に対応しているか			
等		定期的に会報等を発行し、活動概要			
	37)	や行事予定、連絡体制等の情報を子	6	0	
		どもや保護者に対して発信している			
		か			
	(38)	個人情報の取扱いに十分注意してい	6	0	
	(38)	るか	0	U	
		障害のある子どもや保護者との意思			
	39	の疎通や情報伝達のための配慮をし	6	0	
		ているか			
		事業所の行事に地域住民を招待する			
	(40)	等地域に開かれた事業運営を図って	0	6	招待する等はしていませんが、町内清掃に年2回参
		いるか			加しています。
		緊急時対応マニュアル、防犯マニュ			
	(41)	アル、感染症対応マニュアル等を策			
		定し、職員や保護者に周知するとと	5	1	
	•	もに、発生を想定した訓練が実施し	5	_	
1 F		ているか 非常災害の発生に備え、定期的に避			
	(42)	業、救出、その他必要な訓練を行っ	4	2	
	(42)		4		
		ているか			
非非	(a)	事前に、服薬や予防接種、てんかん		0	
	43	発作等のこどもの状況を確認してい	6	0	
常品		るか ^ヘ ル ¹ ¹			
時		食物アレルギーのある子どもについ	_		
の	44)	て、医師の指示所に基づく対応がさ	4	1	
対		れているか			
応	(45)	ヒヤリハット事例集作成して事業所	4	1	
		内で共有しているか			
		虐待を防止するため、職員の研修機			
	46)	会を確保する等、適切な対応をして	6	0	
		いるか			
		どのような場合にやむを得ず身体拘			
		束を行うかについて、組織的に決定			
	47)	し、子どもや保護者に事前に十分に	4	2	
		説明し了解を得た上で、児童発達支			
1 1		援計画に記載しているか			